



## 戦後愛媛のイノベーション30選

# 東レの超高強度で 軽量性を併せもった 炭素繊維



戦後日本のイノベーション100選に選定された（平成28年）。

東レの基礎研究所において、PAN（ポリアクリロニトリル）炭素繊維の製造に結び付く重要な新規化合物を発見し、東レ自らPAN系炭素繊維の本格的生産に取り組み、その工業化に成功した。特に東レ愛媛工場は、1973年から本格生産を開始し、現在は炭素繊維・炭素繊維複合材の高性能化・高機能化の技術・研究開発拠点である。炭素繊維・炭素繊維複合材は、我が国の産学官の連携により「20世紀の材料革命」を実現したイノベーションである。